

都市再生整備計画事業 事後評価シート
大久保駅周辺地区

平成30年3月

京都府宇治市

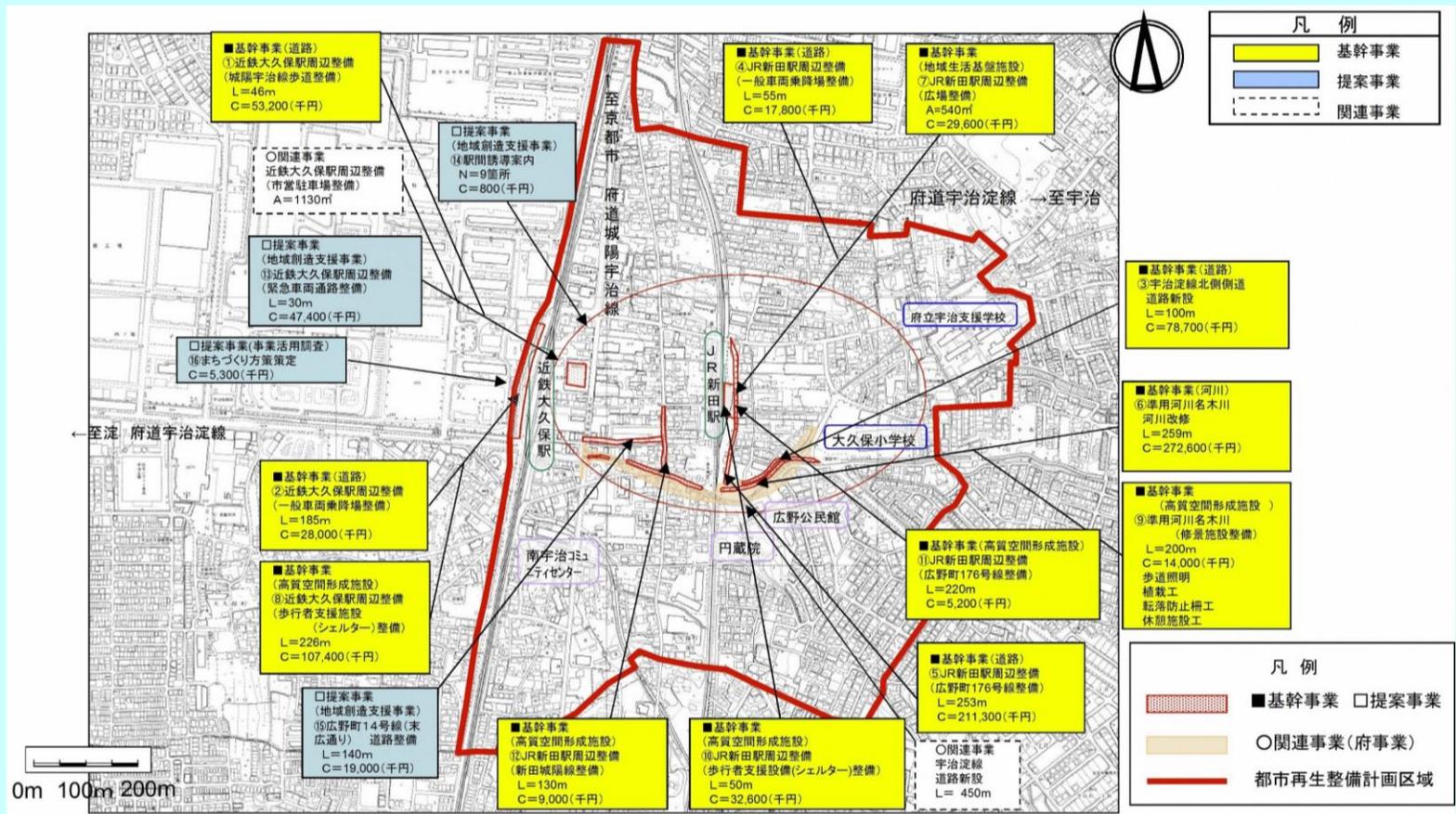
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	京都府	市町村名	宇治市	地区名	大久保駅周辺地区			面積	80ha					
	平成24年度～平成29年度	事後評価実施時期	平成29年度	交付対象事業費	931.9百万円	国費率	0.4							
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
	基幹事業	道路【近鉄大久保駅周辺整備(城陽宇治線歩道整備)、近鉄大久保駅周辺整備(一般車両乗降場整備)、宇治淀線北側側道】、河川【準用河川名木川】、高質空間形成施設【近鉄大久保駅周辺整備(歩行者支援設備(シェルター)整備)、準用河川名木川(修景施設整備)】												
	提案事業	地域創造支援事業【市営駐車場整備、緊急車両通路整備、駅間誘導案内整備、道路整備(広野町14号線)】、事業活用調査【まちづくり方策策定】、まちづくり活動推進事業【まちづくり協議会等支援】												
			事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-		-			-						
	提案事業	地域創造支援事業【市営駐車場整備】、まちづくり活動推進事業【まちづくり協議会等支援】		市営駐車場整備は市単独事業により整備するため、また、まちづくり活動推進事業は地元組織の活動休止により、事業を削除した			目標・指標数値等を変更するほどの影響はない							
新たに追加した事業	基幹事業	道路【JR新田駅周辺整備(一般車両乗降場整備)JR新田駅周辺整備(広野町176号線整備)】、地域生活基盤施設【JR新田駅周辺整備(広場整備)】、高質空間形成施設【JR新田駅周辺整備(歩行者支援設備(シェルター)整備)】、JR新田駅周辺整備(広野町176号線整備)】、JR新田駅周辺整備(新田城陽線整備)】		JR新田駅東側駅舎の新設に合わせて、JR新田駅周辺整備を追加した			目標・指標数値等を変更するほどの影響はない							
	提案事業	-		-			-							
交付期間の変更	当初	平成24年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			新田駅周辺整備関連事業の事業期間を平成29年度までとした							
変更	変更	平成24年度～平成29年度		-			指標・数値目標を変更するほどの影響はない							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値								
	指標1	路上K&R台数	台	612	H23	0	H29	-	393	△	あり なし	● ●	一般車両乗降場整備や市営駐車場整備、歩道整備、歩行者支援設備整備などにより、乗換え・移動の快適性や歩行空間の充実等が図られ、路上K&R台数は減少したが、目標値には達しなかった。	平成31年度
	指標2	生活道路の自動車交通量	台/12h	541	H23	350	H29	-	100	○	あり なし	● ●	宇治淀線北側側道整備により、生活道路の自動車交通量が減少し、事業効果が発現された。また、道路整備や駅間誘導案内整備等により、安全で快適な歩行空間の充実が図られた。	平成31年度
指標3	名木川流下能力	倍	1.0	H23	2.5	H29	-	2.5	○	あり なし	● ●	準用河川名木川の整備により名木川の流下能力が向上し、事業効果が発揮された。また、修景施設整備等により、散策歩道のネットワークの充実が図られた。	なし	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値								
	その他の数値指標1													
その他の数値指標2														
4)定性的な効果発現状況	特になし。													
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

大久保駅周辺地区 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:水やみどりの自然と調和する、利便性の高いまちづくり ~大久保駅の魅力の更なる向上	路上K&R台数	612	0	393
目標1 歩いて楽しい大久保づくり	生活道路の自動車交通量	541	350	100
目標2 来やすい・行きやすい大久保づくり	名木川流下能力	1.0	2.5	2.5
目標3 円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり				



まちの課題の変化	<p>□近鉄大久保駅前広場周辺での、一般車両乗降場(送迎スペース)、歩行者支援施設、緊急車両通路等の整備により、駅前広場ターミナル機能の向上が図られたが、路上K&Rを削減するため、引き続き市営駐車場への誘導を行うとともに送迎スペースを周知するなどのソフト事業による対応が必要である。</p> <p>□沿道利用に必要な宇治淀線北側側道整備や、歩行者支援施設、歩道整備等に加え、駅間誘導案内整備により、安全で快適な歩行空間の充実が図られた。</p> <p>□準用河川名木川の河川改修や修景施設整備により、治水能力の向上や散策歩道のネットワーク充実が図られた。</p> <p>□JR新田駅周辺での、一般乗降場、広野町176号線整備、歩行者支援設備(シェルター)整備等により、安全で快適な歩行者空間の充実が期待できるが、整備途中であり課題解決に至っていない。</p>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>□名木川散策歩道及び河道内の維持管理→散策歩道を適正に管理するとともに、流下能力低下を防止するため河床の清掃などを行う。【○維持管理活動○清掃活動】</p> <p>□路上K&Rの更なる削減→近鉄大久保駅の自動車利用者を市営駐車場へ誘導を行うとともに一般車両乗降場(送迎スペース)の周知により、路上K&Rの更なる削減を図る【○一般車両乗降場(送迎スペース)の明示○市営駐車場利用促進の検討】</p> <p>□JR新田駅周辺での一般車両乗降場等の整備や、安全で快適な歩行空間の充実→JR新田駅周辺整備により、安全で快適な歩行空間の充実を図る【○JR新田駅周辺整備【平成30年度完成予定】】</p>